

アンドリス・ネルソンス 指揮 ボストン交響楽団

フェスティバルシティ・オープン記念 第55回大阪国際フェスティバル2017

ANDRIS NELSONS Conducts
BOSTON SYMPHONY ORCHESTRA

グラミー賞(最優秀オーケストラ演奏賞)2年連続受賞!

© Marco Borggreve

ギル・シャハム
ヴァイオリン

© Luke Raty

フェスティバルホールが震撼する
ネルソンス×ボストン響のショスタコーヴィチ!

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

ヴァイオリン：ギル・シャハム

ショスタコーヴィチ：交響曲第11番 ト短調 作品103 「1905年」

Pyotr Il'yich Tchaikovsky: Concerto for Violin and Orchestra in D major, Op. 35 (Gil Shaham, violin)
Dmitry Shostakovich: Symphony No. 11 in G minor, Op. 103 "The Year 1905"

2017年11月4日(土) 16:00開演(15:00開場) フェスティバルホール (大阪市北区中之島2-3-18)

お問合せ：フェスティバルホール 06-6231-2221 (10:00~18:00)

チケット料金 (全席指定・税込)

S:27,000円 A:24,000円 B:21,000円 C:17,000円 D:13,000円
E:9,000円 BOX:32,000円 バルコニーBOX(2席セット):54,000円 学生:3,000円

※バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンター(電話予約)のみの販売

※学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみの販売

(限定枚数/25歳以下/学生本人の名前でご予約ください/当日指定席と引き換え/学生証を提示してください)

チケット一般発売日 5/20(土) 10:00

●フェスティバルホール・クラブ会員先行予約受付 5/7(日) 10:00

●オンライン会員先行予約受付 5/13(土) 10:00

チケット取扱い

フェスティバルホール チケットセンター

06-6231-2221 (10:00~18:00)

※窓口での取扱いは5/21(日)より(ただし残席がある場合のみ)

フェスティバルホール オンラインチケット

<http://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:328-920] <http://t.pia.jp/>

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター予約 10:00~20:00)

0570-084-005 [24時間Lコード予約 54270] <http://l-tike.com>

CNプレイガイド 0570-08-9999 <http://cncn.jp/>

イープラス <http://eplus.jp/> セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

※やむを得ない事情により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。予めご了承ください。 ※未就学児入場はご遠慮ください。

【主催】朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、フェスティバルホール

【特別協賛】KDDI株式会社 【協賛】アイリスオーヤマ、朝日放送、京都銀行、大和ハウス工業、日立製作所 【後援】アメリカ合衆国大使館

festival hall

音楽監督との日本公演は1999年小澤征爾氏との来日以来18年ぶり！ ネルソンスとのコンビネーションで、グラミー賞2年連続受賞！！



© Marco Borggreve

指揮：アンドリス・ネルソンス
Andris Nelsons, conductor

1978年ラトビア・リガ生まれ。ラトビア国立歌劇場のトランペット奏者としてキャリアをスタートさせ、北西ドイツ・フィル首席指揮者、ラトビア国立歌劇場首席指揮者、バーミンガム市交響楽団音楽監督を経て、2014年にボストン交響楽団第15代音楽監督に就任。翌15年にはボストン響との契約が2021-22年シーズンまで延長される。2017-18年シーズンにはライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のカペルマイスター(楽長)に就任。ベルリン・フィルやウィーン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管など、欧州の主要オケにもたびたび客演している。

ボストン響とは15年に欧州の主要首都8都市で計12公演を行い、ルツェルン、ザルツブルク、グラーツフェネックの音楽祭に参加。16年には2度目の欧州公演を行い、ドイツ、オーストリア、ルクセンブルクの全8都市を回った。また2014-15年シーズンから、ショスタコーヴィチの全交響曲ライブ演奏収録を行っており、第1弾では「ムツェンスク郡のマクベス夫人」からパッサカリアおよび交響曲第10番を収録。第2弾は交響曲第5、8、9番および劇付随音楽「ハムレット」を収録し、それぞれ2016、17年のグラミー賞(最優秀オーケストラ演奏賞)を受賞した。



© Marco Borggreve

ボストン交響楽団 Boston Symphony Orchestra

ボストン交響楽団の初公演は1881年にさかのぼり、今年で136年目のシーズンを迎える。

本拠地ボストンでの公演のほか、世界で最も重要な音楽祭の一つとして挙げられる夏のタンゲルウッド音楽祭、同楽団の首席奏者で構成されるボストン交響楽団室内楽アンサンブルや、ボストン・ポップス・オーケストラは世界的に知られている。また、「エデュケーション・コミュニティー・エンゲージメント・プログラム」を通じて、ボストンとタンゲルウッドでの教育プログラムや、ボストンの街全体を巻き込んだ教育・社会支援活動も積極的に行っている。その他にもインターネットやヴァーチャルメディアなどの手段を幅広く活用し、変化の激しい現代社会を常に意識している。音楽監督は初代のヘンシェルから、ゲーリケ、ニキシュ、クーセヴィツキー、ミュンシュ、スタインバークらへと引き継がれ1973年には小澤征爾が13代目音楽監督に就任。小澤は桂冠音楽監督に任命される2002年まで29年間務め、2004～11年はレヴァインがアメリカ人として初めて音楽監督を務めた。2014年シーズンからは国際的に活躍する若手ラトビア人指揮者アンドリス・ネルソンスが音楽監督に就任、同楽団の新たな時代の幕開けとなった。



© Luke Raty

ヴァイオリン：ギル・シャハム
Gil Shaham, violin

1971年生まれのギル・シャハムは、現代で最も傑出したヴァイオリニストの一人である。非の打ち所がない完璧なテクニックと、独特の温かみと高潔さが合わさって、アメリカにおける巨匠としての名声をほいほいと伸ばしている。81年エルサレム響およびイスラエル・フィルとの公演でデビュー。2008年にエイヴリー・フィッシャー賞を受賞。12年にはミュージカル・アメリカから年間最優秀器楽奏者に選出され、その演奏は「特別なヒューマニズム」を奏でる、と評された。グラミー賞受賞者でもあり、ベルリン・フィルやバリ管をはじめ世界中の名だたるオーケストラや指揮者と共演している。使用楽器は1699年製ストラディバリウス「ポリニャック伯爵夫人」。



フェスティバルホール・クラブ VISAカード

お申込みカンタン便利なインターネット入会！

フェスティバルホール 検索 <http://www.festivalhall.jp/>

インターネット入会で初年度年会費無料！！

インターネットからお申し込みされた方に限り初年度年会費が無料になります。

年会費 本会員：3,000円、家族会員：2,000円

インターネットをお使いにならない方には、紙の申込書をご用意しております。下記までお問い合わせください。(初年度から年会費が必要になります。)

5. 近隣の指定駐車場で特別優待価格

フェスティバルホール提携の駐車場で3時間▶1,000円(税込) ※詳細はホームページをご覧ください。

会員特典

- 1. チケット最優先予約**
フェスティバルホール主催公演のチケットを一般発売に先駆けて最優先にお申し込みいただけます。 ※一部公演を除く
- 2. チケット料金ご優待**
フェスティバルホール主催公演のチケットを会員割引料金で、ご購入いただけます。 ※一部公演を除く
- 3. フェスティバルホール・ニュースの無料お届け**
公演情報がつまったフェスティバルホール・ニュースを年4回 無料でお届けいたします。
- 4. フェスティバルプラザで優待サービス**
カードをご提示いただくと、ご優待サービスが受けられます。 ※詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ：フェスティバルホール

06-6231-2221 受付時間 [10:00～18:00]

会員特典・サービス等は予告なく変更になる場合がございますのでご了承下さい。